

包装管理士講座

■受講募集期間：2020年2月3日(月)～3月19日(木)

斯界の権威者・経験者を講師陣に迎え、短期集中で実務研修
包装・流通のスペシャリスト養成講座

短期集中で
包装の実務が
身につく

出願は
お早めに



会期：2020年6月2日(火)～9月9日(水)〈12日間〉

主催：📍公益社団法人日本包装技術協会(JPI)

今、求められる知識・情報を幅広く習得

本講座は、包装に携わる方々にとって必要不可欠な知識から社会ニーズの変化に対応した包装の最新情報まで幅広い内容をもって構成されています。

大きな特徴として、

- ① 受講生並びに研修委員が合宿研修を通して、目的意識の明確化、コミュニケーションを図り、有意義な交流を行います。
- ② 一般講義は受講生の最寄会場で効率よく、幅広く習得ができます。
- ③ ケーススタディでは選択コースごとに包装を実際に企画・設計・作成し、グループによる討議、発表、評価をし、実務に即した体験が習得できます。
- ④ 新しい時代に即応する人材の養成を行います。

本講座は前年度までに14,463名の包装管理士を送り出し、その活躍ぶりは各界において多大な評価と注目を集めております。

どうぞこの機会にさらなる知識の習得をご検討下さい。

第55期 包装管理士講座(2020年度)研修委員

(敬称略)

研修委員長 大澤 総弘 日本製薬団体連合会 安全性委員会 安全使用対策検討部会委員 (包装専士)

副研修委員長 越野 滋夫 (公社)日本包装技術協会 専務理事 (包装専士)

研修委員 井上 伸也 井上包装管理士事務所 代表 日本包装管理士会 事務局長 (包装管理士)

〃 岡崎 義和 TOTO(株) ウォッシュレット生産本部 ウォッシュレット開発第三部
主席シニアアドバイザー (包装管理士)

〃 沓掛 勝則 (一社)日本食品包装協会 専務理事(包装専士)

〃 坂巻 千尋 凸版印刷(株) 経営企画本部 部長

〃 佐々木敬卓 HIRO 包装設計研究所 所長 (包装管理士)
東京聖栄大学 健康栄養学部 食品学科 特任教授 (食品包装)

〃 下山田正博 下山田包装技術事務所 所長 (包装管理士)

〃 鈴木 雅彦 (株)東北ウエノ 代表取締役社長 (包装専士)

〃 片平 隆行 大日本印刷(株) 包装事業部 イノベティブ・パッケージングセンター企画本部
プランニング第2部 第1課

〃 山口 秋司 山口包装設計事務所 所長 (包装管理士)

〃 高橋 二郎 (株)石野製作所 専務取締役 (包装専士)

〃 柴田 幸樹 ヤマハ発動機(株) 組立技術部 物流技術グループ グループリーダー

〃 竹下三四郎 セイコーエプソン(株) プリンティングソリューションズ事業部 P第一企画設計部(包装管理士)

〃 高山 崇 キューピー(株) 技術ソリューション研究所(包装管理士)

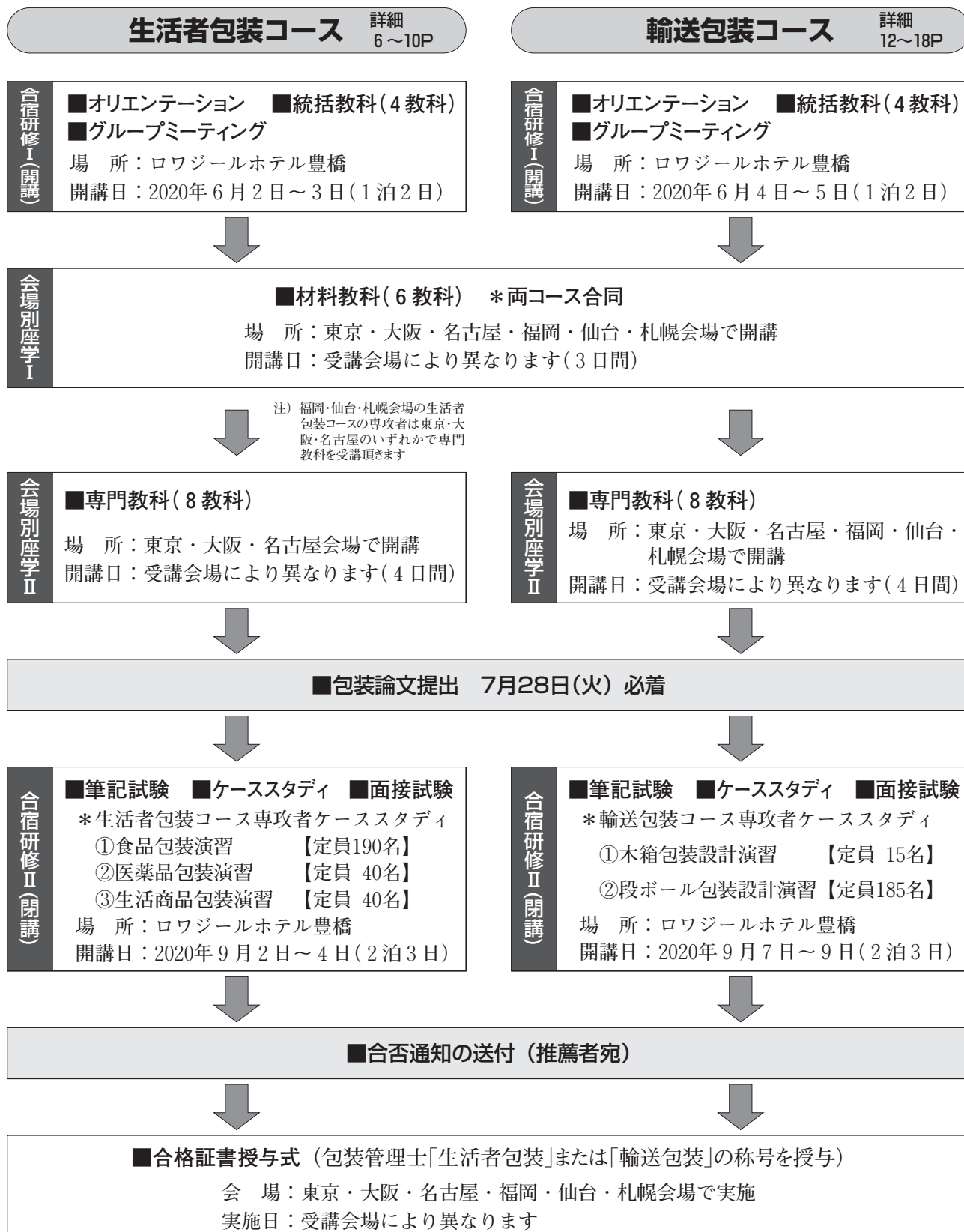
〃 園山 洋一 (公社)日本包装技術協会 理事 事務局長(包装専士)

〃 酒井 和家 (公社)日本包装技術協会 包装技術研究所 所長 兼
生活者包装研究室 室長 (包装専士)

※社名・役職は依頼時のものです

講座のフローチャート

- 本講座は下図のスケジュールで進行します。(材料教科と合格証書授与式以外は全てコース別に開講)
- 出願時に生活者包装コースか輸送包装コースのいずれかを選択してください。出願後の変更はできません。
- 専攻コースにより合宿・座学の日程や講義内容が異なります。



講義内容

1. 統括教科・材料教科(全受講者必修)

	講義科目	主な内容
統括教科	包装の社会的役割	包装の役割/包装と暮らし/包装と社会環境/包装産業の課題と展望
	包装に要求される諸機能	用語と定義/用途別種類/保護性/包装作業性/利便性/経済性/商品性/衛生性/社会環境性
	包装機械とそのシステム化	包装システムと包装工程/包装作業の種類と内容/包装ラインシステム化の留意点
	包装に関する法律	法規制体系の例/包装に関する法律とその趣旨/業界自主基準等の事例/CSRとコンプライアンス
材料教科	紙器・紙容器	紙器とは/求められる機能/材料/分類と基本形態/製造工程/加工/製造後の保管管理
	段ボール	段ボール用原紙/段ボール/特殊段ボール/段ボール箱/段ボール包装技術
	プラスチック容器	プラスチック容器の定義・種類・製造方法/プラスチック成形容器包装材の試験法
	ガラス容器	原材料/製造方法/強度/化学的耐久性/公的基準/軽量化/包装/今後の方向
	プラスチックフィルム	基本的性質/製膜法/フィルムの種類/フィルムの各論/改良方法と加工
	金属容器	生産及び使用動向/分類及び製造方法/金属材料の諸特性/再資源性

2. 専門教科

(生活者包装コース・輸送包装コースのいずれかを選択)

	講義科目	主な内容
専門教科(生活者包装コース)	マーケティングリサーチと商品開発	定義と役割/種類/パッケージテストの意義と方法/マーケティングリサーチの意義
	パッケージデザイン技法	表現される情報/表現上での基本的な考え方/デザインの要素と役割/表示のあり方とレイアウト
	印刷と包装	印刷の歴史と産業規模/印刷の種類と特徴/印刷インキと印刷材料/包装への印刷
	食品包装	食品包装の意義と目的/包装設計/包装材料/殺菌/包装技法/流通/環境と課題
	包装による食品保存と鮮度保持	食品科学と組成・成分/品質劣化要因/微生物制御方法/水分活性とpH/保存技法/青果物・生鮮肉類の鮮度保持包装
	包装材料の品質と安全・衛生管理	包装の安全・衛生管理とは何か/安全・衛生管理の基準/法規の概要
	医薬品包装	医薬品の定義・区分と法規制/医薬品包装/包装技法/包装設計/包装の表示
異物混入防止	食品への異物混入事例とその対策・方法	

	講義科目	主な内容
専門教科(輸送包装コース)	流通経路の条件	流通経路の条件が包装に与える要因/包装技術業務と流通経路の条件/振動現象
	輸出包装	輸出包装の種類と表示/計器類/輸送手段別包装/コンテナ輸送の特徴/輸出に必要な書類
	集合包装技法	包装設計の要件/集合包装の重要性/機能/手順/ストレッチ包装・シュリンク包装
	包装貨物及び容器の試験法	包装貨物試験の有用性とハザード別試験方法/JISの包装貨物試験規格/海外の包装貨物試験規格
	防錆・防湿技法	防錆包装のための金属腐食および防食概論/防錆包装の概要/水蒸気の透過現象/防湿包装設計
	緩衝設計技法	緩衝包装の目的/緩衝理論/緩衝材の緩衝モデル/緩衝材料/発泡材の緩衝包装設計/振動衝撃
	木箱包装設計	木材の特性/木箱の構造/木箱包装設計
	段ボール包装設計	包装設計条件/寸法設計/強度設計/包装貨物試験/コストを考慮した包装設計

開 講 日 程

合宿研修 I	開 催 日	会 場 ・ 所 在 地	TEL
オリエンテーション 統括教科 グループミーティング	生活者包装 6月2日(火)～3日(水) 輸送包装 6月4日(木)～5日(金)	ロワジールホテル豊橋 豊橋市藤沢町141	0532-48-3131

会場別座学	開 催 日	会 場 ・ 所 在 地	TEL
東京会場 材料教科 専門教科	6月17日(水)～6月19日(金) 輸送包装 6月30日(火)～7月3日(金) 生活者包装 7月7日(火)～7月10日(金)	AP日本橋 中央区日本橋3-6-2 日本橋フロント6階 " "	03-3273-3109 " "
大阪会場 材料教科 専門教科	6月16日(火)～6月18日(木) 生活者包装 6月30日(火)～7月3日(金) 輸送包装 7月7日(火)～7月9日(木) 7月10日(金)	ハートンホテル北梅田 大阪市北区豊崎3-12-10 " " 大阪産業技術研究所 和泉市あゆみ野2-7-1	06-6377-0810 " " 0725-51-2525
名古屋会場 材料教科 専門教科	6月17日(水)～6月19日(金) 生活者包装 6月30日(火)～7月3日(金) 輸送包装 7月7日(火)～7月9日(木) 7月10日(金)	愛知県産業労働センター 9階 902会議室 名古屋市中村区名駅4-4-38 愛知県産業労働センター 11階 1103会議室 名古屋市中村区名駅4-4-38 " 愛知県技術開発交流センター交流会議室 刈谷市恩田町1-157-1	052-571-6131 " " 0566-24-1841
福岡会場 材料教科 専門教科	6月17日(水)～6月19日(金) 輸送包装 7月7日(火)～7月10日(金)	西鉄イン福岡Aホール 福岡市中央区天神1-16-1 西鉄イン福岡Bホール "	092-712-5858 "
仙台会場 材料教科 専門教科	6月23日(火)～6月25日(木) 輸送包装 7月7日(火)～7月10日(金)	仙台商工会議所会館7階 会議室 仙台市青葉区本町2-16-12 "	022-265-8181 "
札幌会場 材料教科 専門教科	6月16日(火)～6月18日(木) 輸送包装 7月14日(火)～7月17日(金)	北海道経済センター 7階第5会議室 札幌市中央区北1条西2丁目 "	011-231-1355 "

合宿研修 II	開 催 日	会 場 ・ 所 在 地	TEL
筆記試験 ケーススタディ 面接試験	生活者包装 9月2日(水)～4日(金) 輸送包装 9月7日(月)～9日(水)	ロワジールホテル豊橋 豊橋市藤沢町141	0532-48-3131

●材料教科以外は全てコース別に開講します。

項 目	開 催 日	会 場 ・ 所 在 地
合格証書授与式	10月中旬～11月上旬	各会場毎 合格発表後に通知

■色は合宿研修

募集要領とその他

募集期間：2020年2月3日(月)～3月19日(木)(受講希望会場別受付)

*受付は先着順とさせていただきます。なお、上記期間内に下記定員に達した場合は締切らせて頂きます。

*同一受講者が複数会場へ出願をするなど、受講枠を確保する行為は固くお断り致します。

募集定員：470名

募集定員	東京	大阪	名古屋	福岡	仙台	札幌
	235名	95名	70名	35名	20名	15名

受講資格：①高校卒業以上の基礎学力を有する22才以上の者。

②包装関連業務4年目以上の経験と所属事業所(代表者または上司)の推薦がある者。

*但し、大学院や高専等で包装分野に関係する専門的知識や学問を学んだ者で、当該講座の研修委員会
でその経歴が認められた場合は、実務経験2年目からの出願を認める

申込方法：20Pを参照のうえ巻末の願書を受講希望会場事務局へ送付下さい。

受講料：

1名分受講費	会員	一般
本体	¥299,000	¥483,000
消費税10%	¥29,900	¥48,300
税込合計	¥328,900	¥531,300

*当会会員企業に在籍している(当会会員企業と雇用関係にある)受講希望者が、非会員の関連会社
などに出向している場合は会員として受け付けます。

但し、願書には「当会会員企業名」を記入頂きます。

また、請求書の宛名、受講中の会社名、作成する印刷物の会社名などの全てを「当会会員企業名」
で処理させていただきますので予めご了承下さい。

○受講料に含まれるもの：テキスト・資料・合宿研修Ⅰ(1泊2日)・合宿研修Ⅱ(2泊3日)の宿泊費
および食事代

○受講料に含まれないもの：合宿研修Ⅰ初日の昼食及び合宿研修Ⅱ最終日の昼食、
受講にかかる交通費、上記合宿研修以外の宿泊費、その他個人的な費用等

申込受付：出願受付後、関係書類及び請求書をお送りします。

*受講料は請求書に記載の指定口座に5月15日(金)までにお振込み下さい。

*請求書は受講者ご本人宛に送付します。

◆合格後の称号及び資格について

1. 包装論文、筆記試験、面接試験結果等により研修委員会で可否を決定し、【包装管理士】(DEGREE OF J.P.I. PACKAGING CONSULTANT)「生活者包装」または「輸送包装」の称号を授与します。
称号は、合格証書授与と式より使用可能となります。なお、合格証書授与式の実施日は受講会場ごとに異なります。
2. 包装管理士有資格者は日本包装管理士会に入会できます。(別途有料)
日本包装管理士会(IPP)は日本包装技術協会(JPI)と別組織となります。

◆その他ご案内について

1. 開講中のお呼び出しは、原則として致しません。
2. 天災等の影響により開講日時やカリキュラムを変更する場合はJPIのホームページでご案内します。
3. 受講者以外にはテキストその他資料は配布しません。
4. 出願のキャンセルについて
 - ①出願受付期間内にキャンセルをした場合
受講料は全額返金します。(振込み手数料は御社負担となります)
 - ②出願期間後にキャンセルをした場合
受講料の一切を返金しません。未入金の場合でも全額をキャンセル料として頂きます。
5. 開講中に受講を取り止めた場合について
受講料の一切を返金しません。ただし未履修の講義及び合宿は、次年度の講座に限り無料で受講することができます。
6. 欠席について
 - ①仕事による欠席は認めません。出願前に必ず日程を調整し受講願います。
ただし、受講者本人が罹患及び怪我をした場合や、突発的な家庭の事情(出産・忌引き等)が発生した場合は出願事務局にご相談ください。
 - ②合宿研修ⅠとⅡは、いかなる理由であれ欠席された場合は次年度講座で受講頂きます。なお合宿研修Ⅰを欠席された場合は、その後予定している全ての研修過程も次年度講座で受講頂きますので予めご了承ください。
※その場合も受講料は返金しません。また受講の権利は次年度に限りです。

*本講座は【人材開発支援助成金】の対象として認められる場合があります。詳細は厚生労働省のホームページを
ご参照下さい。また、会期は12日間ですが、合宿研修Ⅱ最終日の面接試験は助成金の対象外となります。

生活者包装コース開講日程



※諸事情により、講師、会場等プログラムの一部を変更する場合があります

1. 合宿研修Ⅰ・開講（オリエンテーション・統括教科・グループミーティング）

6月2日(火)～3日(水) ロワジールホテル豊橋 6月2日(火)12:00 受付開始

日 時	教 科	講 師（敬称略）
6月2日(火) 13:00～13:50 14:00～15:00 15:10～16:30 16:50～18:10 18:25～19:25	開講式・オリエンテーション 包装管理士論文作成技法 包装の社会的役割 グループミーティング(I) 受講生交流会	(公社)日本包装技術協会 野田治郎技術士事務所 研修委員
6月3日(水) 8:30～11:00 11:20～12:20 13:30～14:30 14:40～16:10	グループミーティング(II) 包装に要求される諸機能 包装機械とそのシステム化 包装に関する法律	研修委員 凸版印刷(株) 大日本印刷(株) 西包装専士事務所

2. 合宿研修Ⅱ・閉講（筆記試験・ケーススタディ・面接）

9月2日(水)～4日(金) ロワジールホテル豊橋 9月2日(水)10:00 受付開始

日 時	教 科	内 容
9月2日(水) 11:00～12:00	筆記試験	記述式・選択式 ※予定
日 時	教 科	講 師（敬称略）
9月2日(水) 13:00～18:00 9月3日(木) 8:30～18:00	ケーススタディ ①食品包装演習 (演習成果の発表・検討)	HIRO 包装設計研究所 東京聖栄大学 日本包装コンサルタント協会 今田包装技術企画 (株)J-オイルミルズ
	ケーススタディ ②医薬品包装演習 (演習成果の発表・検討)	武州製薬(株) 田辺三菱製薬(株)
	ケーススタディ ③生活商品包装演習 (演習成果の発表・検討)	花王(株) 大日本印刷(株)
日 時	教 科	内 容
9月4日(金) 8:00～13:00	面接試験	本講座研修委員との個人面接（面接時間 約5分）

3. 会場別座学Ⅰ（材料教科）・座学Ⅱ（専門教科）

①東京会場

(1) 材料教科 6月17日(水)～19日(金) AP日本橋 日本橋フロント6階

日	時	教科	講師（敬称略）
6月17日（水）	9：30～12：30 13：30～16：30	紙器・紙容器 段ボール	凸版印刷(株) 王子ホールディングス(株)
6月18日（木）	9：30～12：30 13：30～16：30	プラスチック容器 ガラス容器	東洋製罐(株) 東洋ガラス(株)
6月19日（金）	9：30～12：30 13：30～16：30	プラスチックフィルム 金属容器	山口包装設計事務所 東洋製罐(株)

(2) 専門教科（生活者包装）7月7日(火)～7月10日(金) AP日本橋 日本橋フロント6階

日	時	教科	講師（敬称略）
7月7日（火）	9：30～12：30 13：30～16：30	マーケティングリサーチと商品開発 パッケージデザイン技法	(株)東急エージェンシー 大日本印刷(株)
7月8日（水）	9：30～12：30 13：30～16：30	印刷と包装 食品包装	大日本印刷(株) 味の素(株)
7月9日（木）	9：30～12：30 13：30～16：30	包装による食品保存と鮮度保持 包装材料の品質と安全・衛生管理	キューピー(株) 西包装専士事務所
7月10日（金）	9：30～12：30 13：30～15：30	医薬品包装 異物混入防止	武州製薬(株) (公社)日本食品衛生協会

②大阪会場

(1) 材料教科 6月16日(火)～18日(木) ハートンホテル北梅田

日 時	教 科	講 師 (敬称略)
6月16日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	段ボール 紙器・紙容器	レンゴー(株) 大日本印刷(株)
6月17日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	プラスチックフィルム プラスチック容器	ユニチカ(株) 東洋製罐(株)
6月18日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	ガラス容器 金属容器	日本山村硝子(株) 東洋製罐(株)

(2) 専門教科(生活者包装) 6月30日(火)～7月3日(金) ハートンホテル北梅田

日 時	教 科	講 師 (敬称略)
6月30日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	パッケージデザイン技法 マーケティングリサーチと商品開発	凸版印刷(株) (株)商売科学研究所
7月1日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	包装による食品保存と鮮度保持 印刷と包装	江崎グリコ(株) 凸版印刷(株)
7月2日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	食品包装 包装材料の品質と安全・衛生管理	日本包装コンサルタント協会 (株)東洋紡パッケージング・プラン・サービス
7月3日(金) 9:30～12:30 13:30～15:30	医薬品包装 異物混入防止	田辺三菱製薬(株) 味の素食品(株)

③名古屋会場

(1) 材料教科 6月17日(水)～19日(金) 愛知県産業労働センター9F 902会議室

日 時	教 科	講 師 (敬称略)
6月17日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	紙器・紙容器 段ボール	凸版印刷(株) ダイナパック(株)
6月18日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	プラスチック容器 プラスチックフィルム	リスパック(株) 東洋紡(株)
6月19日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	ガラス容器 金属容器	石塚硝子(株) 東洋製罐(株)

(2) 専門教科(生活者包装) 6月30日(火)～7月3日(金) 愛知県産業労働センター11階 1103会議室

日 時	教 科	講 師 (敬称略)
6月30日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	マーケティングリサーチと商品開発 パッケージデザイン技法	(株)博報堂 (株)サンライト
7月1日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	印刷と包装 医薬品包装	凸版印刷(株) アステラスファーマテック(株)
7月2日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	包装材料の品質と安全・衛生管理 食品包装	フタムラ化学(株) (株)Mizkan
7月3日(金) 9:30～12:30 13:30～15:30	包装による食品保存と鮮度保持 異物混入防止	あいち産業科学技術総合センター あいち産業科学技術総合センター

④福岡会場

(1) 材料教科 6月17日(水)～19日(金) 西鉄イン福岡 Aホール

日	時	教 科	講 師 (敬称略)
6月17日(水)	9:30～12:30	プラスチック容器	東洋製罐(株)
	13:30～16:30	プラスチックフィルム	丸東産業(株)
6月18日(木)	9:30～12:30	紙器・紙容器	凸版印刷(株)
	13:30～16:30	金属容器	東洋製罐(株)
6月19日(金)	9:30～12:30	ガラス容器	日本山村硝子(株)
	13:30～16:30	段ボール	レンゴー(株)

(2) 専門教科(生活者包装) 東京・大阪・名古屋会場のいずれかで受講頂きます。

講義日程などの詳細は、東京会場(7P)・大阪会場(8P)・名古屋会場(9P)をご参照ください。

⑤仙台会場

(1) 材料教科 6月23日(火)～25日(木) 仙台商工会議所会館7階会議室

日	時	教 科	講 師 (敬称略)
6月23日(火)	9:30～12:30	金属容器	東洋製罐(株)
	13:30～16:30	プラスチック容器	東洋製罐(株)
6月24日(水)	9:30～12:30	プラスチックフィルム	大日本印刷(株)
	13:30～16:30	段ボール	王子コンテナ(株)
6月25日(木)	9:30～12:30	ガラス容器	石塚硝子(株)
	13:30～16:30	紙器・紙容器	大日本印刷(株)

(2) 専門教科(生活者包装) 東京・大阪・名古屋会場のいずれかで受講頂きます。

講義日程などの詳細は、東京会場(7P)・大阪会場(8P)・名古屋会場(9P)をご参照ください。

⑥札幌会場

(1) 材料教科 6月16日(火)～18日(木) 北海道経済センター 7階第5会議室

日	時	教 科	講 師 (敬称略)
6月16日(火)	9:30～12:30	紙器・紙容器	凸版印刷(株)
	13:30～16:30	段ボール	レンゴー(株)
6月17日(水)	9:30～12:30	プラスチック容器	東洋製罐(株)
	13:30～16:30	プラスチックフィルム	大日本印刷(株)
6月18日(木)	9:30～12:30	ガラス容器	石塚硝子(株)
	13:30～16:30	金属容器	東洋製罐(株)

(2) 専門教科(生活者包装) 東京・大阪・名古屋会場のいずれかで受講頂きます。

講義日程などの詳細は、東京会場(7P)・大阪会場(8P)・名古屋会場(9P)をご参照ください。

輸送包装コース開講日程



※諸事情により、講師、会場等プログラムの一部を変更する場合があります

1. 合宿研修Ⅰ・開講（オリエンテーション・統括教科・グループミーティング）

6月4日(木)～5日(金) ロワジールホテル豊橋 6月4日(木)12:00 受付開始

日 時	教 科	講 師（敬称略）
6月4日(木) 13:00～13:50 14:00～15:00 15:10～16:30 16:50～18:10 18:25～19:25	開講式・オリエンテーション 包装管理士論文作成技法 包装の社会的役割 グループミーティング(I) 受講生交流会	(公社)日本包装技術協会 野田治郎技術士事務所 研修委員
6月5日(金) 8:30～11:00 11:20～12:20 13:30～14:30 14:40～16:10	グループミーティング(II) 包装に要求される諸機能 包装機械とそのシステム化 包装に関する法律	研修委員 凸版印刷(株) 大日本印刷(株) 西包装専士事務所

2. 合宿研修Ⅱ・閉講（筆記試験・ケーススタディ・面接）

9月7日(月)～9日(水) ロワジールホテル豊橋 9月7日(月)10:00 受付開始

日 時	教 科	内 容
9月7日(月) 11:00～12:00	筆記試験	記述式・選択式 ※予定
日 時	教 科	講 師（敬称略）
9月7日(月) 13:00～18:00 9月8日(火) 8:30～18:00	ケーススタディ ①木箱包装設計演習 (演習成果の発表・検討)	日通商事(株)
	ケーススタディ ②段ボール包装設計演習 (演習成果の発表・検討)	ソニーホームエンタテインメント&サウンドプロダクツ(株) ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ(株) 井上包装管理士事務所 王子コンテナ(株) 王子コンテナ(株) Nippon Packtoss(Thailand) Co., Ltd レンゴー(株) (株)クレストック ダイナパック(株) レンゴー(株) ザ・パック(株) (株)サガシキ
日 時	教 科	内 容
9月9日(水) 8:00～13:00	面接試験	本講座研修委員との個人面接（面接時間 約5分）

3. 会場別座学Ⅰ（材料教科）・座学Ⅱ（専門教科）

①東京会場

(1) 材料教科 6月17日(水)～19日(金) AP日本橋 日本橋フロント6階

日	時	教科	講師（敬称略）
6月17日（水）	9：30～12：30 13：30～16：30	紙器・紙容器 段ボール	凸版印刷(株) 王子ホールディングス(株)
6月18日（木）	9：30～12：30 13：30～16：30	プラスチック容器 ガラス容器	東洋製罐(株) 東洋ガラス(株)
6月19日（金）	9：30～12：30 13：30～16：30	プラスチックフィルム 金属容器	山口包装設計事務所 東洋製罐(株)

(2) 専門教科(輸送包装) 6月30日(火)～7月3日(金) AP日本橋 日本橋フロント6階

日	時	教科	講師（敬称略）
6月30日（火）	9：30～12：30 13：30～16：30	流通経路の条件 輸出包装	(株)日通総合研究所 (株)日通総合研究所 (株)リコー
7月1日（水）	9：30～12：30 13：30～16：30	集合包装技法 防錆・防湿技法	三菱電機(株) (地独)大阪産業技術研究所
7月2日（木）	9：30～12：30 13：30～16：30	包装貨物及び容器の試験法 緩衝設計技法	エクサーチ(株) ソニーホームエンタテインメント&サウンドプロダクツ(株) ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ(株)
7月3日（金）	9：30～11：30 12：30～16：30	木箱包装設計 段ボール包装設計	(株)サンリツ レンゴー(株)

②大阪会場

(1) 材料教科 6月16日(火)～18日(木) ハートンホテル北梅田

日 時	教 科	講 師 (敬称略)
6月16日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	段ボール 紙器・紙容器	レンゴー(株) 大日本印刷(株)
6月17日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	プラスチックフィルム プラスチック容器	ユニチカ(株) 東洋製罐(株)
6月18日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	ガラス容器 金属容器	日本山村硝子(株) 東洋製罐(株)

(2) 専門教科 (輸送包装)

7月7日(火)～9日(木) ハートンホテル北梅田 7月10日(金) 大阪産業技術研究所 和泉センター

日 時	教 科	講 師 (敬称略)
7月7日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	流通経路の条件 防錆・防湿技法	パナソニック(株) (地独)大阪産業技術研究所 (地独)大阪産業技術研究所
7月8日(水) 9:30～11:30 12:30～16:30	木箱包装設計 段ボール包装設計	日通商事(株) レンゴー(株)
7月9日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	輸出包装 集合包装技法	アイロップ(株) アイロップ(株)
7月10日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	包装貨物及び容器の試験法 緩衝設計技法	(地独)大阪産業技術研究所 (地独)大阪産業技術研究所 (地独)大阪産業技術研究所 (地独)大阪産業技術研究所

③名古屋会場

(1) 材料教科 6月17日(水)～19日(金) 愛知県産業労働センター9F 902会議室

日 時	教 科	講 師 (敬称略)
6月17日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	紙器・紙容器 段ボール	凸版印刷(株) ダイナパック(株)
6月18日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	プラスチック容器 プラスチックフィルム	リスパック(株) 東洋紡(株)
6月19日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	ガラス容器 金属容器	石塚硝子(株) 東洋製罐(株)

(2) 専門教科(輸送包装)

7月7日(火)～7月9日(木) 愛知県産業労働センター11階 1103会議室 7月10日(金) 愛知県技術開発交流センター 交流会議室

日 時	教 科	講 師 (敬称略)
7月7日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	流通経路の条件 輸出包装	京セラ(株) 名港海運(株)
7月8日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	集合包装技法 防錆・防湿技法	(株)デンソーロジテム (株)アイゼロ
7月9日(木) 9:30～11:30 12:30～16:30	木箱包装設計 段ボール包装設計	三菱電機ロジスティクス(株) 中津川包装工業(株)
7月10日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	緩衝設計技法 包装貨物及び容器の試験法	旭化成(株) あいち産業科学技術総合センター あいち産業科学技術総合センター

④福岡会場

(1) 材料教科 6月17日(水)～19日(金) 西鉄イン福岡 Aホール

日 時	教 科	講 師 (敬称略)
6月17日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	プラスチック容器 プラスチックフィルム	東洋製罐(株) 丸東産業(株)
6月18日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	紙器・紙容器 金属容器	凸版印刷(株) 東洋製罐(株)
6月19日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	ガラス容器 段ボール	日本山村硝子(株) レンゴー(株)

(2) 専門教科(輸送包装) 7月7日(火)～10日(金) 西鉄イン福岡 Bホール

日 時	教 科	講 師 (敬称略)
7月7日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	包装貨物及び容器の試験法 輸出包装	エクサーチ(株) 公益社団法人日本包装技術協会
7月8日(水) 9:30～11:30 12:30～16:30	木箱包装設計 段ボール包装設計	(株)サンリツ 王子コンテナ(株)
7月9日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	防錆・防湿技法 流通経路の条件	(株)アイゼロ TOTO(株)
7月10日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	集合包装技法 緩衝設計技法	公益社団法人日本包装技術協会 (株)石野製作所

⑤仙台会場

(1) 材料教科 6月23日(火)～25日(木) 仙台商工会議所会館7階会議室

日 時	教 科	講 師 (敬称略)
6月23日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	金属容器 プラスチック容器	東洋製罐(株) 東洋製罐(株)
6月24日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	プラスチックフィルム 段ボール	大日本印刷(株) 王子コンテナ(株)
6月25日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	ガラス容器 紙器・紙容器	石塚硝子(株) 大日本印刷(株)

(2) 専門教科(輸送包装) 7月7日(火)～10日(金) 仙台商工会議所会館7階会議室

日 時	教 科	講 師 (敬称略)
7月7日(火) 9:30～13:30 14:30～16:30	段ボール包装設計 木箱包装設計	レンゴー(株) 東北小篋(株)
7月8日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	集合包装技法 包装貨物及び容器の試験法	アルプスアルパイン(株) アルプスアルパイン(株)
7月9日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	流通経路の条件 緩衝設計技法	(株)日通総合研究所 (株)日通総合研究所 (株)東北ウエノ
7月10日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	防錆・防湿技法 輸出包装	(株)アイゼロ (株)リコー

⑥札幌会場

(1) 材料教科 6月16日(火)～18日(木) 北海道経済センター 7階第5会議室

日 時	教 科	講 師 (敬称略)
6月16日(火) 9:30～12:30 13:30～16:30	紙器・紙容器 段ボール	凸版印刷(株) レンゴー(株)
6月17日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	プラスチック容器 プラスチックフィルム	東洋製罐(株) 大日本印刷(株)
6月18日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	ガラス容器 金属容器	石塚硝子(株) 東洋製罐(株)

(2) 専門教科(輸送包装) 7月14日(火)～17日(金) 北海道経済センター 7階第5会議室

日 時	教 科	講 師 (敬称略)
7月14日(火) 9:30～11:30 12:30～16:30	木箱包装設計 段ボール包装設計	東北小簀(株) 合同容器(株)
7月15日(水) 9:30～12:30 13:30～16:30	緩衝設計技法 集合包装技法	(株)東北ウエノ 三菱電機(株)
7月16日(木) 9:30～12:30 13:30～16:30	流通経路の条件 輸出包装	パナソニック(株) 日通商事(株)
7月17日(金) 9:30～12:30 13:30～16:30	防錆・防湿技法 包装貨物及び容器の試験法	(地独)大阪産業技術研究所 合同容器(株)

日本包装技術協会が提供する包装人材育成講座における本講座の位置付け

STEP 1

包装新人コース：包装経験年数0年～3年の方

【開講(受付)】本部(東京) 【開講月】4月

包装新人コースは、これから包装業務に携わる方にも包装全般にわたる基礎知識を判りやすく体系的に解説致します。グループディスカッションにより交流を深め、今後のネットワーク作りに役立てることもできます。

講義内容

包装の役割と包装を取り巻く現状/生活者にやさしい包装～高齢者の視点から/包装に求められる包装材料とは/包装を取り巻く規制・法律について/包装設計の基礎と考え方～設計技法と事例～/輸送環境と包装/商品企画とパッケージデザイン/グループディスカッション/工場見学

STEP 2

包装基礎コース：包装経験年数3年～4年の方

【開講(受付)】本部(東京)・関西(大阪)・中部(名古屋) 【開講月】5月

包装基礎コースは、各社の社員教育、また管理職の方々の体系付け等に利用されております。包装管理士講座の前段として、東京、大阪、名古屋で5月に開講しており、包装の基礎知識から昨今の諸問題に至るまで全般を体系化し各地域の需要に合わせたプログラムで実施しております。

講義内容

【本部(東京)】全5日間

包装概論と技法/板紙・紙器/プラスチックフィルム/ガラスびんと金属缶及びプラスチック容器/防湿技法・ガス遮断包装技法/食品包装設計の基本/パッケージデザイン概論/医薬品包装の基礎/段ボール/輸送包装の実際/輸送包装設計/段ボール包装設計/ケーススタディ

【関西(大阪)】全3日間

包装概論/板紙・紙器/段ボール/金属缶/プラスチック容器/プラスチックフィルム/ガラス容器/輸送包装技法/生活者包装技法

【中部(名古屋)】全2日間

包装の役割と包装設計の考え方/段ボール箱の基礎と応用/段ボール箱の設計/段ボール箱の製作/機能性プラスチック包装材料/緩衝包装設計/包装試験の目的と試験法/包装試験施設の見学/トータルコスト削減に向けた集合包装/包装改善とロジスティクス

STEP 3

包装管理士講座：包装経験年数4年目以上の方

STEP 4

包装専士講座(包装アカデミー)：包装経験年数6年以上の方

【開講(受付)】本部(東京) 【開講月】6月～翌年3月(うち15日間)

包装専士講座(包装アカデミー)はわが国最高レベルの講座であり、受講生は少人数制としマンツーマン方式による指導の徹底を図ってます。プログラムは、包装に携わる人々に求められる知識や技術が体系的・科学的に整理されており、かつ実務的な内容になってます。経験豊富な講師陣による実践的で理論づけられた講義、事例研究、さらには実地研修など多彩な講師陣と教科構成により「包装の専門家」を育成します。

講義内容

【共通科目】

開講講演、環境課題について、包装産業とこれからの課題、包装ビジョン(知的財産、世界の包装市場、包装新技術、デジタルデバイスによるコミュニケーション変化と包装、環境配慮)

【専門教科】

「輸送包装」：易損性の測定・評価方法、段ボール設計技法、輸送環境情報活用技術(海上輸送、航空輸送、輸送試験、合理的包装設計)、緩衝設計技法(紙系、プラスチック系、シミュレーション活用実習)、国際物流(法規制、輸送包装技法)

「食品包装」：食品用高機能パッケージ、食品包装と品質保持、食品包装と微生物対策、食品包装および包装材料の安全性と法規制、食品メーカーの容器・包装の安全・衛生性、食品包装設計技術(固体・粉体包装、レトルト、アセプティック包装、包装機械・システム、包装試験法)、デザインの感性工学評価法

「包装材料」：包装材料科学、包装材料とコンバーティング技術、食品包装および包装材料の安全性と法規制、食品メーカーの容器・包装の安全・衛生性、高性能包装材料(軟包装、ガラス容器、プラスチック剛性容器、金属容器、紙容器、新包装材料)、デザインの感性工学評価法

「医薬品包装」：医薬品包装と情報伝達技術、医薬品包装設計技術、医薬品包装と品質保証、医療現場および在宅医療における医薬品包装(実地研修)、包材選択と対応技術、剤形別包装技術(液剤、固形剤)、医療過誤防止人間工学

受講願書の記入にあたって

1. 受講願書に下記内容が認められる場合は受付いたしません。
記入漏れ・写真の貼付がない・捺印がない・名刺の添付がない・経験年数が満たない場合
2. 受講者の名刺を必ず1枚同封してください。
3. 添付頂く顔写真の裏面には必ず受講者のお名前を記載ください。
4. 専攻欄の記入方法について
材 料 教 科：全国6会場からお好きな会場を選択し会場名に○を付けてください。
専 門 教 科：生活者包装コースか輸送包装コースのいずれかを選択し、「材料教科で選択した会場」に○
を付けてください。
ただし、材料教科で福岡・仙台・札幌会場を選択し、専門教科で生活者包装コースを選択される方は「東京・大阪・名古屋」の3会場の中からいずれか1つを選択し○を付けてください。
ケーススタディ：専門教科で生活者包装コースを選択された方は、①食品包装演習、②医薬品包装演習、③生活商品包装演習の中からいずれか1つを選択し、輸送包装コースを選択された方は、①木箱包装設計演習、②段ボール包装設計演習のいずれか1つを選択し、演習名に○を付けてください。
5. 本講座の受講には、所属事業所(代表者)、または上司の推薦が必要となりますので必ずご記入ください。
なおご記入がない場合や捺印がない場合は受付できませんのでご注意ください。
6. 願書は「材料教科」で選択した会場事務局へ送付し出願してください。送付先は下記にてご確認ください。なお、送付した会場が貴殿の「受講会場」となります。
7. 出願と合わせて日本包装技術協会への入会を希望される場合は、必ず出願前に当会HPより入会手続きを行ってください。

出願事務局一覧

○お問合せ・申込先 (会場別に受付いたします。下記事務局に願書並びに名刺1枚を送付下さい。)

- | | | |
|--------|---|---|
| *東京会場 | 公益社団法人日本包装技術協会 本部 包装管理士講座係 [小橋・佐藤悠太]
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階 | TEL. (03) 3543-1189 FAX. (03) 3543-8970 |
| *大阪会場 | 公益社団法人日本包装技術協会 関西支部 包装管理士講座係 [多林・藤林]
〒550-0014 大阪市西区北堀江1-1-27 イマイビル4階 | TEL. (06) 6532-1189 FAX. (06) 6532-1179 |
| *名古屋会場 | 公益社団法人日本包装技術協会 中部支部 包装管理士講座係 [長田・長田]
〒450-0003 名古屋市中村区名駅南4-12-17 日通ビル2階 | TEL. (052) 563-7110 FAX. (052) 563-7123 |
| *福岡会場 | 公益社団法人日本包装技術協会 西日本支部 包装管理士講座係 [森永]
〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-1 日通ビル5階 | TEL. (092) 272-5632 FAX. (092) 272-5635 |
| *仙台会場 | 公益社団法人日本包装技術協会 東北支部 包装管理士講座係 [松原]
〒980-0014 仙台市青葉区本町2-16-12 仙台商工会議所会館7階 (東北生産性本部内) | TEL. (022) 261-0411 FAX. (022) 261-1474 |
| *札幌会場 | 公益社団法人日本包装技術協会 北海道支部 包装管理士講座係 [小寺]
〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センタービル6階 (北海道生産性本部内) | TEL. (011) 241-8591 FAX. (011) 241-3898 |

第55期 包装管理士講座願書(2020年度)

法 個 般

公益社団法人日本包装技術協会 御中

※受講願書に記入漏れがある場合は受付致しません。
 ※受講者の名刺を1枚同封の上本紙をお送り下さい。(FAX不可)

3 ケーススタディ 生活者包装コースを選択した場合は食品・医薬品・生活商品の中から一つを選択し、輸送包装コースを選択した場合は木箱か段ボールより、希望する演習一つを選択し○で囲んで下さい。

2 1 材料教科 希望する受講会場を○で囲んで下さい。
 2 専門教科 生活者包装コースか輸送包装コースのいずれかを選択し、「材料教科で選択した会場」を○で囲んで下さい。
 (但し、福岡・仙台・札幌の方で、生活者包装コースを希望される方は、東京・大阪・名古屋会場のいずれかを選択下さい。)

※教科及び会場欄について

2020年 月 日		事務局欄			
下記の通り第55期包装管理士講座に出願します。					
ふりがな		性別	職 種		顔写真貼付 (3.5×4.5cm) 貼付ない場合は 受付致しません
氏 名 (印)		1. 男 2. 女	1. 技術・開発系 2. それ以外		
生年月日		19 年 月 日 (満 歳)		受講時22歳未満不可	
会社名		* 出願と合わせて新規入会頂く場合はHPから事前に入会手続きを行って下さい		会員種別 1. 法人会員 2. 個人会員 3. 一般	
所属・役職					
所在地(〒) (-)		TEL. ()		FAX. ()	
E-mail.					
職 務 経 歴	最終学校名				年卒
	年 月				入社
	年 月				
	年 月				
包装経験年数 年 ヶ月		4年目以上の方受講可		宿泊部屋アンケート(①～③の何れかに○を付けて下さい) ①禁煙を希望 ②喫煙を希望 ③事務局一任 *シングルもしくはツインのお部屋に1名で宿泊頂きます。 *宿泊施設の都合上、禁煙・喫煙のご要望にお応えできない場合がございます。	
専攻(○で囲んで下さい)	1. 材料教科 (出願先)		東京会場・大阪会場・名古屋会場・福岡会場・仙台会場・札幌会場		
	2. 専門教科		生活者包装コース	東京会場・大阪会場・名古屋会場	
			輸送包装コース	東京会場・大阪会場・名古屋会場・福岡会場・仙台会場・札幌会場	
	3. ケーススタディ		生活者包装コース	①食品包装演習 ②医薬品包装演習 ③生活商品包装演習	
輸送包装コース			①木箱包装設計演習 ②段ボール包装設計演習		

推 薦 書

公益社団法人日本包装技術協会 御中	
本受講願書に記載の者は、記載内容に相違ない事を確認し、第55期包装管理士講座の受講適格者であることを認め推薦致します。	
推 薦 者 名	(印) TEL. () FAX. ()
会 社 名	
所 属 ・ 役 職 名	
所 在 地 (〒)	(-)

注) 枠内の必要事項を楷書ではっきりご記入下さい。

【合宿研修について】

6月と9月にロワジールホテル豊橋において開催される合宿研修の部屋割は事務局にて行います。予めご了承下さい。

--	--	--	--

公益社団法人日本包装技術協会の事業案内

〔目的〕

本会は、広く包装に関する知識及び技術の普及推進に努め、生産、流通及び消費の分野における合理化を図ると共に、包装に係わる人材の資質向上に努め、もって我が国経済の発展、国民の社会生活の向上及び国際社会への貢献等、我が国の公益増進に寄与することを目的とする。

〔事業概要〕

本会は、目的を達成するため、次の事業を行う。

- ◆包装に関する調査及び研究開発
- ◆包装に関する情報資料収集、統計等及び提供
- ◆包装に関する開発と啓発
- ◆包装に関する教育の実施と人材の育成
- ◆包装に関する相談及び指導
- ◆包装に関する規格の作成、制定及びそれらの国内外への啓発活動
- ◆包装に関する内外関係機関との交流及び協力
- ◆包装に関するグローバルな活動
- ◆包装に関する展示会の開催
- ◆包装に関する書籍の出版及び販売

●入会手続

入会は当会HPよりお願い致します。なお、当会定款で定められた入会規則に基づき、次の基準を満たす方の入会を承認します。

1. 本会の目的を承認する
2. 本会の規約を厳守することを承認する
3. 他の会員との交流親睦を積極的に行う者

	法人会員	個人会員
入会金	20,000円	10,000円
年会費(一口)	120,000円	45,000円

1. 講座、セミナー、育成事業

包装に関する知識の習得と技術の向上を図ることを目的とする事業

- 包装管理士講座 ●包装専士講座(包装アカデミー)
- 全日本包装技術研究大会 ●各種セミナー
- 各種コース ●月例研究会 ●各種包装懇話会 等

2. 体験活動等交流事業

包装に関する体験活動を通して知識の習得と普及を図ることを目的とする事業

- 海外視察団 ●企業見学会 等

3. 表彰、コンクール活動等啓発・普及事業

包装に関連した技術やデザインの啓発を目的として行われる事業

- 日本パッケージングコンテスト ●木下賞 等

4. 展示会事業

包装の最新情報を内外の関連分野に対して啓発、普及を行うことを目的とする事業

- 東京国際包装展 ●暮らしの包装商品展 等

5. 調査、資料収集事業

委託による調査及び資料収集が中心となっている事業で、結果は報告書や規格となって一般に公表される

- ISOに関する活動 ●JISに関する活動
- 包装産業統計調査 等

6. 出版事業

毎月刊行されている当会の機関誌の出版に関する事業。雑誌は会員には無料、一般には有料で配布されている。その他、非定期的に包装に関する単行本等を刊行

公益社団法人日本包装技術協会

本部 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1
東劇ビル10階
TEL.03(3543)1189 FAX.03(3543)8970

関西支部 〒550-0014 大阪市西区北堀江1-1-27
イマイビル4階
TEL.06(6532)1189 FAX.06(6532)1179

中部支部 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南4-12-17
日通ビル2階
TEL.052(563)7110 FAX.052(563)7123

西日本支部 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-1
日通ビル5階
TEL.092(272)5632 FAX.092(272)5635

東北支部 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-16-12
仙台商工会議所会館7階〔東北生産性本部内〕
TEL.022(261)0411 FAX.022(261)1474

北海道支部 〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目
北海道経済センタービル6階〔北海道生産性本部内〕
TEL.011(241)8591 FAX.011(241)3898

【個人情報について】 記載頂きました個人情報は「包装管理士講座」の事業運営に際して、参加者名簿等の資料を作成し、講師、参加者等、関係者へ配布致します。その他、当会が主催・実施する各事業のご案内のために利用させていただきます。また、情報は日本包装技術協会と日本包装管理士会で共有させていただきます。また、法令に基づく場合を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。